

# アピオスでの濃密な3日間。

中学生  
職場体験  
(アピオスJr.)



**慶野さくらさん**  
初めて裏方の体験をし、大変だったけど楽しかったです。



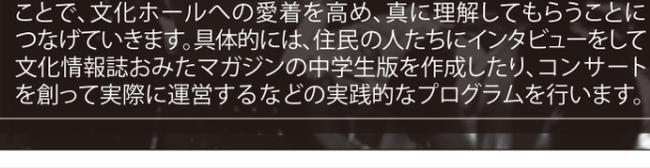
**押手愛梨さん**  
妹がお客様として来ていて、楽しんでくれたのが嬉しかったです。



**佐藤沙波さん**  
絵本の映像を切り替えるタイミクが難しくて緊張しました。



**服部美月さん**  
広報用写真を撮ったのですが、プレタリして難しかったです。



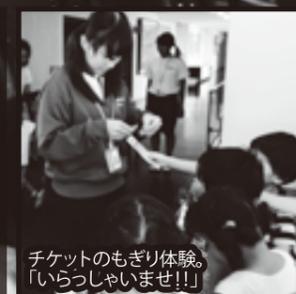
**小松莉子さん**  
来てくれた子どもたちの笑顔を見て嬉しかったです。



**笹目歩美さん**  
事務仕事だと思っていたら、思いもよらず体力仕事で大変でした。



絵本と音楽をコラボしたアピオスオリジナル企画。お客様は市内の園児たち。保育園の先生も絵本の朗読で出演。そして…公演を支えるのは職場体験中の中学生たち!!



チケットのもぎり体験。「いらっやいませ!!」



さげない開場中のBGM操作も大事なお仕事!!



絵本の世界に入ったかのような照明演出!!



パソコン操作で映像を大画面に映す…緊張!!

## 小美玉市まるごと文化ホール計画 実践事例 次世代に「つなげる」

中学生は、職場体験を毎年夏休みにしています。アピオス・みの〜れでは、これを積極誘致して、充実したプログラムを体験してもらうことで、文化ホールへの愛着を高め、真に理解してもらうことにつなげていきます。具体的には、住民の人たちにインタビューをして文化情報誌おみたマガジンの中学生版を作成したり、コンサートを創って実際に運営するなどの実践的なプログラムを行います。



## 20歳の音楽隊 笛ピッコロも祝福!!



コスモスが20歳を迎える事は、大変うれしく思っています。コスモスは、いつまでも『お子様から若者、親子連れ、高齢者問わず各年代が気軽に集まれる文化の茶の間の場所』  
コスモスが20歳を迎える事は、大変うれしく思っています。コスモスは、いつまでも『お子様から若者、親子連れ、高齢者問わず各年代が気軽に集まれる文化の茶の間の場所』  
コスモスが20歳を迎える事は、大変うれしく思っています。コスモスは、いつまでも『お子様から若者、親子連れ、高齢者問わず各年代が気軽に集まれる文化の茶の間の場所』

## REPORT 32年ぶりにアピオスにやってきた! 2014.8.31 Apios 全国公開番組 NHKのど自慢



8月31日に行われたNHKのど自慢。応募総数1,280名からハガキ選考、予選会を経て20名が本選に進める、大変狭き門でした。今回の最高齢の参加は、74歳小美玉市在住で「いい日旅立ち」を歌った石黒雅子さん。日ごろからマリンバのサークルに入り、音楽大好きな石黒さんは、お孫さんと何度もカラオケに通って、練習に励んだそうです。「歌うって本当に楽しいことよ!」とにこやかに語ってくださいました。満員の観客は、ステキなショーに酔いしれました。  
くみのんば編集部 立原 宏昌

## ママタニティのみなさんに心やすらぐ時間を過ごしてほしい...



みの〜れママタニティ・コンサートに過去2回参加いただいている片岡さんご夫妻にお話を伺いました。「聴くだけのコンサートとは違い、楽器演奏体験などもあり、楽しめました」と奥様は語ってくださいました。10月のコンサートでは、初めての試みとして、助産師さんに  
普段聞けないようなことを聞いたりミニコーナーもご用意。「毎回、ママだけではなく、パパも楽しめるコンサートです」と語るご主人。私も3月に双子が誕生する予定なので、夫婦でこのコンサートに行くのがとても楽しみです。  
くみのんば編集部 立原宏昌



ママに贈る、すてきな音楽のプレゼント。  
第18回 みの〜れ ママタニティ・コンサート  
2014年10月25日(土)14:00  
四季文化館(みの〜れ)  
◇ご招待・入場無料【要申込み】※10/13(月・祝)〆切  
◇未就学児入場不可  
◇託児室あり【要申込み】  
申込受付中!! TEL 0299-48-4466

## REPORT アピオス小劇場×歌みちコンサート企画実行委員会 2014.9.7 Apios 加瀬和子リサイタル〜歌みち-私の祈り...歌ある限り-〜



お客さんの多くは歌の魅力をよく知る人たち。「知っている歌ばかりで、素敵なコンサートでした」とリサイタルについて大満足な様子。加瀬さんは、「私のすべてを受け入れてもらえ、安心して歌えます」と伴奏の北真由美さんとの22年の付き合いを振り返ります。今回の点数は「65点」  
という自分への厳しさは、歌に対する今後に向けた決意とも受け取れ、その思いごとにも魅了されたコンサートでした。そして大盛況のウラには、『歌みちコンサート企画実行委員会』を立ち上げた実行委員のみなさんの熱意もあつたことでしょう。くみのんば編集部 福島ヨコヒ